



### Melanocytic lesions:色素細胞性病変：三位一体セミナー

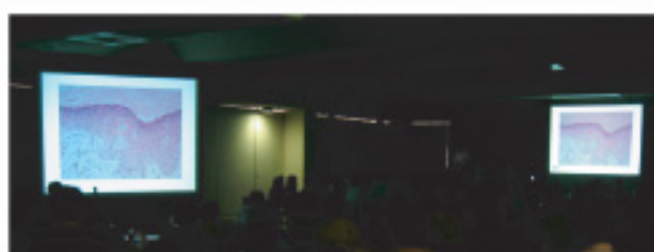
7月23日（日）、東京都中央区にあります 興和ホールにて 開催いたしました。  
今回は講師に木村鉄宣のほか、虎の門病院皮膚科 大原 國章先生、東京女子医科大学東医療センター皮膚科 田中 勝先生を、さらに司会・運営には安齋眞一のほか、札幌医科大学皮膚科 小野 一郎先生をお迎えいたしました。



ひとつの症例を、臨床像・ダーモスコピー像、そして病理組織像の観点から診断し、比較検討をおこない、総合的に診断していく様子を実演いたしました。



全国各地から100名を超える参加者にお集まりいただき、急遽、会場を増設し、スクリーンを2面取り付けました。



本セミナーのために参加者から提供いただいた症例の画像を、事前にホームページで公開していたこともあり、活発な討論もでき、より深く理解していただけたことと思います。  
終了時には、皆様から盛大な拍手をいただきました。誠にありがとうございました。



### 第14回札幌皮膚病理セミナー 講師ご紹介

来る12月1日から3日まで開催いたします 第14回札幌皮膚病理セミナー～世界の皮膚病理学と皮膚病理医～、本年の講師のDr. Kaminoのご略歴を紹介いたします。



#### Hideko Kamino, M.D.

メキシコシティ出身

国立メキシコ大学にて皮膚科学を学び、その後ニューヨーク大学、A.B.アッカーマン博士の下、皮膚病理学を学びました。

1991年から1993年には、デューク大学皮膚病理学の教授を務め、1993年以降、現在までニューヨーク大学の皮膚病理学の教授を務めています。

Melanocytic proliferations, Fibrohistiocytic lesionsに関しては、数多くの論文を発表され、また数多くの教科書も執筆されています。

ASDPの理事、AM. J. Dermatopathの編集委員も務められているDr. Kamino、本セミナーでも興味深いお話を伺えることと思います。

ぜひ、この機会にご参加ください。詳細は裏面に記載しております。

### 今後のスケジュール

- 2006.8.17 (木)  
皮膚をみる会  
会場 札幌皮膚病理研究所

- 2006.8.24 (木)  
旭川医科大学皮膚科カンファランス  
会場 旭川医科大学皮膚科

- 2006.9.15 (金)～17 (日)  
第9回日本-中国合同皮膚科学術会議  
会場 中国 成都  
CPC座長 木村鉄宣

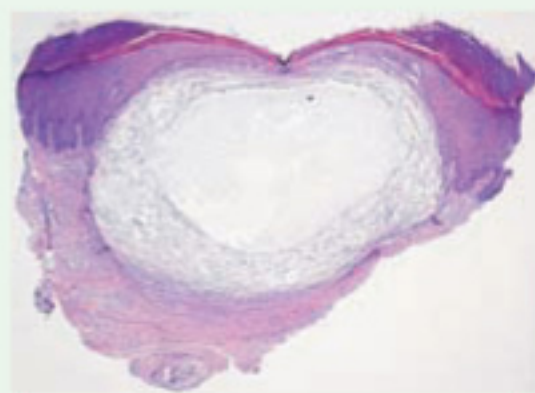
- 2006.9.23(土), 24(日)  
札幌皮膚病理研究所主催セミナー：皮膚病理診断学入門  
会場 東京中央区日本橋 興和ホール  
※裏面の案内をご覧ください



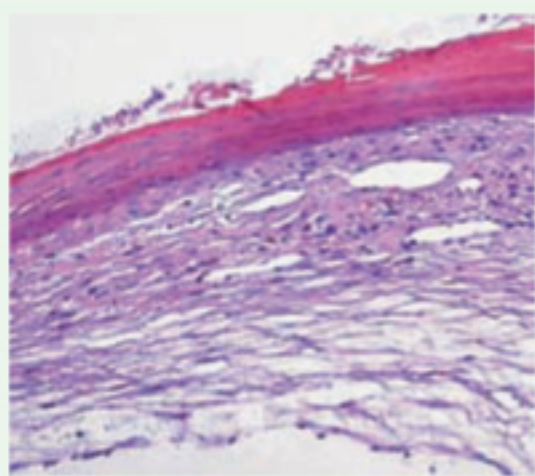


## 今月の症例

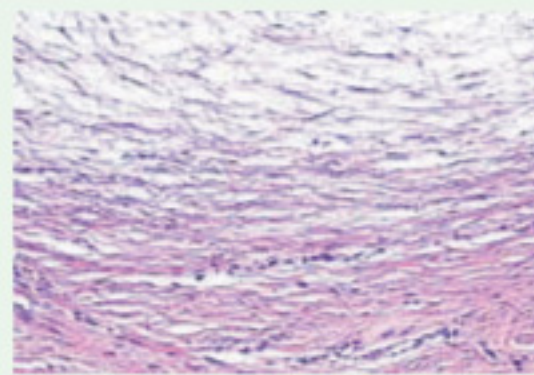
45歳女性 生検部位：手指 臨床診断：Mucinosis?  
病理組織診断：Mucous cyst of the digit



表皮直下に境界明瞭な、壁構造のない空隙がある。偽嚢腫である。



表皮は菲薄化し、その直下には毛細血管の拡張とともに膠原線維が増生している。空隙内には好塩基性の細顆粒状・細線維状物質（ムチン）の沈着が認められる。



深部でも同様に膠原線維が増生し、膠原線維間にムチンが沈着している。

## セミナーのご案内

各セミナー開催日1ヶ月前までのお申込みには**早期申込割引**が適用されます

### 皮膚病理診断学入門

- 目的
- ・各種皮膚疾患の病理組織像を理解します。
  - ・皮膚病理診断学の3要素、診断基準項目、診断の手掛かり、そして鑑別診断を具体的に把握します。
  - ・皮膚病理診断の方法「パターン分類とアルゴリズム解析」を理解します。

開催日	2006年9月23日（土）、24日（日）	プログラム
開催地	東京、興和ホール	第1部 皮膚病理診断法「パターン分類とアルゴリズム解析」
参加費	32,000円	第2部 臨床用語、臨床病理用語、病理用語
講師	木村鉄宣	第3部 炎症性皮膚疾患
		第4部 腫瘍性疾患
		第5部 変性と沈着

### 第14回札幌皮膚病理セミナー —世界の皮膚病理学と皮膚病理医—

世界で活躍する、一流の皮膚病理医を招いて開催するセミナーです。  
今年は前ページで紹介のニューヨーク大学教授のDr. Kaminoにお越しいただきます。

開催日	2006年12月1日（金）[特別講演] 2日（土）、3日（日）[セミナー]
会場	北海道大学臨床大講堂 参加費 32,000円
講師	Hideko Kamino, M.D. (Professor of Dermatology and Pathology / NYU school of Medicine)

#### プログラム

- 1 Compare your diagnosis with Dr.Kamino ;  
当研究所で選んだ興味深い症例を事前にホームページに掲載いたしますので、まずはご自身で診断をつけてください。当日、会場にてDr.Kaminoに標本を提示し、診断をつけていただきます。参加者はDr.Kaminoの診断の過程を見ると共に自分の診断と比較することができます。
- 2 Consultation to the expert ;  
参加者より事前にコンサルテーション症例を募集し、その場でDr.Kaminoに症例の診断をつけていただきます。
- 3 Great cases from New York University School of Medicine ;  
Dr.KaminoよりNew York University School of Medicineで経験された興味深い症例を紹介していただきます。
- 4 Dr.Kamino's new concepts and ideas in Dermatopathology ;  
Dr.Kaminoのnewコンセプト・newアイディアをご紹介します。

新着情報はホームページ ([www.sapporo-dermpath.com](http://www.sapporo-dermpath.com)) で随時紹介されます。

### 札幌皮膚病理研究所

〒001-0018 札幌市北区北18条西3丁目2-21 TEL: 011-756-4810 FAX: 011-756-4842  
e-mail: [office@sapporo-dermpath.com](mailto:office@sapporo-dermpath.com) website: <http://www.sapporo-dermpath.com>

編集担当：高野 敦子